

# おおふな

2026年3月25日 No.72

発行者：森田隼士 編集：情宣部

## JR東労組 大船支部

### 大船支部第29回定期委員会開催！！



2026年3月21日（土）神奈川県労働文化センター第5会議室にて、大船支部第29回定期委員会を開催しスローガン、運動方針を含め参加した全組合員で2026JR総連春闘を最後までたたかい抜き、培った組織力を基礎にあらゆるハラスメントや暴力行為を許さず、組織強化・拡大を実現していくことを満場一致で確認しました。

#### 主な発言内容

##### 2026JR総連春闘について

●会社からの回答に唖然、**組合員・社員に出す思いなのか！**●**ベアと制度改正による賃金の上昇は性質が違う！**●**未来ではなく今の生活がある。**ベースアップは**生活実感を加味して回答**してほしい。●**新制度とベースアップを一緒にするな！**●「働きやすい職場」「風通し」「社員の幸福」等、言葉はキレイだが**その中身は「ハラスメント」「懲罰的日勤」など真逆！**

##### 過半数代表選について

●勝利出来ずに悔しかった！●職場で絶えず役員が一生懸命コミュニケーションをとってくれた。本人も**組合の話をすると思われたいかつも、積極的に声かけ**をしてくれた。**社友会の見えない団結を打ち破っていかないとダメ！**●**少ない組合員数で3倍近くの票をとれたが、あと少しで勝利できた！**●各分会・職場でどう頑張るかだ！次回勝利に向かって頑張ろう！

##### 平和について

●原子力艦事故避難訓練に参加して大変勉強になった。●賃金のことだけやればよいという人もいるが、戦争になれば生活云々の話では無くなる。**戦争があってはならない。沖縄平和研修に参加していく！**

##### 安全問題について

●会社は「安全はトッププライオリティ」と社員に言うが、我々は常に安全第一でやっている、**出来ていないのは経営陣だ！**●ガバナンスの掲示が出されていた。**意図した不正と人間の犯すミスでは異なる。**●**会社のやる安全対策も上辺だけ！**●要員不足で**久里浜研修も3～4回取り消しに、要員不足が安全問題に直結**している。●仕事をするために生きるのか、生きるために仕事をするのか。パワハラ・日勤教育・安全対策はどうか。**サービスに重きをおいている、トラブルばかりなのに。**●**仕事にゆとりを求めていきたい。**

##### 職場問題について

●議長の言葉に頷いた。**余裕をもって仕事していく。**自職場を考えてみると100%出し切れと思った。世の中の流れがそうになっている。**100%出来ないからダメだという風潮は良くない！**●節約・節約でペーパータオルや除菌タオルを置かないのに、**年度末でお金が余ったのかマウスは各パソコン分買った。社員が求めているものとは違う！**●久しぶりの駅業務で、仕事をしっかり覚えていきたいが、ややこしい制度に四苦八苦！●**お買い物券は、現金やびゅう商品券と違い、使い勝手が悪い！**

##### 東労組運動について

●分会レクを定期的に開催し今回は3部構成で開催してきた。**楽しい雰囲気を与え、レクに参加したい未加入者もいる。**●出向5年目になるが、**人の心・母の心でブレずに強くたたかい抜いていく。**

**26春闘で培った組織力をもとに、職場からさらなる組織強化・拡大を実現しよう！！**